

姥ヶ山自治会のみなさんへ



新潟市議会議員
伊藤健太郎

日ごろ、姥ヶ山自治会の皆様におかれましては、地域の安心安全のためにご尽力いただき、市政の一端を担う者として、また、姥ヶ山に住む者として、深く感謝申し上げます。

姥ヶ山は、政令指定都市の中央区にありながら、諏訪神社で盛大に行われる夏祭りや地藏堂のお祭り、市内でも数少ない「さいのかみ」など、古き良き伝統を守りながら、地域住民のつながりをとても大切にしているあたたかな地域です。

そのおかげもあって、全国で人口減少、少子高齢化が著しい中、姥ヶ山自治会内の人口は、10年前を100%とした時の割合が98.1%と、新潟市95.8%、新潟県91.6%と比べても突出しており、元気なまちを守ることができています。

(全人口における14歳以下の子どもの割合も14.1%と、新潟県の11.0%を大きく上回っています。)

地域活動は、わずらわしさも伴いますが、姥ヶ山自治会がそうであるように、地域住民が「自分たちのまちは自分たちで守る」という意識で地域自治に取り組むことが、子どもたちの笑顔につながることはもちろんのこと、いざという災害のときにも力を発揮すると確信しています。

これからも、一住民として、そして地元代表の市議会議員として、姥ヶ山の発展とお住まいの皆様々の安心安全のために微力を尽くしてまいりますので、何かございましたら、ご遠慮なく、お気軽にお声がけください。

今後ともよろしく願います！

諏訪社境内樹木管理について

姥ヶ山諏訪社氏子会総代

会長 岡本劫一

この度、青木正前会長の後任として諏訪社氏子会総代会長を引き継ぐこととなりました。つきましては微力ながら諏訪社の益々の繁栄に努めてまいりますので、皆様方のお力添えを賜りますようお願い申し上げます。私もこの三年間副会長として、祭りの段取り等様々な事業や行事等を少しでも覚えるつもりでしたが、この三年間新型コロナウイルスのため、ほとんどの行事等が中止となり、この先を思うと心配事だらけでした。

早速ですがこの度初仕事として、三年連続の大雪で傷んだ境内の松の枝落として作業をすることとなり、氏子総代・年番総出で難儀をして頂きました。神社西側小路が通学路になっており、児童や諏訪社公園利用者が枝の落下等で怪我人等が出ないよう、造園業者のユニックや重機会社のクレーン等を使った大掛りの作業となり、ついでに隣家や境内の建物に害を及ぼす恐れのある松も伐採しました。二日で終わる予定が、四月に二日、五月に一日、六月にもう一日の予定となりました。

費用も多額となり、幸い新型コロナウイルスで諏訪社例大祭が三年続けて中止となりましたが、氏子会で毎年頂いていた祭り寄付を今回の樹木の維持管理に使わせて頂きました。そして、もう一つ樹木管理で見逃ごすことが出来ないのが松くい虫と言われる厄介な問題です。幹にアンブル剤を注入する作業を二年前の冬に実施しております。費用は六十万円程で、姥ヶ山農地組合

から全額助成頂いた経緯があります。注入方法は五年に一度行う必要がありますため、神社では毎月積み立てを行い備えることにしました。

結びに、樹木管理にご協力頂きました皆様方に心より感謝申し上げますとともに、地域の守り神を祀る諏訪神社として今後も多くの皆様が集い賑わう村の鎮守様となるよう総代役員一同頑張っていく所存です。そして地域の皆様、どうぞ気楽に神社へご参拝ください。よろしくお願いいたします。



最近の世相の騒々しい事と言ったら目が回ってしまふ。地震大雨台風等の災害、毎日日本の何処かが揺れている。加えて戦争だ。ちよつと待ってと言いたくなるような速さで変わって行き、付いて行くのを諦めてしまひ「我、我が道を行く」などと気取る気はないが、追いかけても、追いつかないものはもう追いかけない!!

此の所の日課として、大谷翔平選手の活躍の確認!! 活躍していればその日一日が楽しく居られる、ホームランが出ていれば超楽しい。それにしても彼の超人ぶりは何だ!! 完璧な人間なのか? グラウンドでの楽しそうな姿・久々のカリスマだ。

昔「チャンス」という映画に、世間に出たことが無い庭師がひよんなことから大統領候補になると言う話があった。本人は庭木の事しか知らないのに、話の全ては庭木の事だけなのに、周りの人々が勝手に!! にその話の意味を素晴らしい意味有りげにしてしまつて、世間知らずの庭師は祭り上げられて大統領候補になってしまふ。そのエンディングは「人生は須らく気の持ちようである」で終わるファンタジー映画だった。そんな様な偶然やタイミングでの出会いが、その先の人生を変えていく。それはまるでロールプレイングゲームの様である。

幸いにして、人生の後半は自治会活動に加えて頂いて様々な皆さんとの出会いや失敗もミスも今の私を作っている糧で、面白味の乏しい人生を明るくしてくれています。

あまり先の事までは見通せない年になったが「日々是好日」で行こうと思う。

(UKIKUSA)

令和五年度最初の自治会報をお届けします。

この自治会報は地域の方々が今まで以上に自治会活動に理解と関心をお持ちいただき、皆様と自治会とを結ぶ情報発信ツールとして年2回発行しています。自治会の各行事を支えている多くの方々の記事や地域の様々な情報など提供していきたいと思っています。

最近話題になっている先端技術で対話型人工知能(AI)の「チャットGPT」があります。読書感想文でも学生の論文でもたちどころに書き上げるとか。「ターミネーター」や「マトリックス」のようなSF映画の世界が現実に来るのでしょうか。

便利になることはとても良いことですが、AIが人間の仕事を奪ってしまうのではないかと恐ろしくもなります。人類に幸福をもたらす道具であってほしいと思います。

「チャットGPT」が人間ドックの「ガンマGTP」のように聞こえ、進歩の速い世の中に戸惑う今日この頃です。今年もよろしく願っています。

